

指定管理者総合評価シート

1 施設の概要

| | | | |
|------|--|---|----------------|
| 施設名 | 豊岡市立出石家老屋敷 | 所在地 | 豊岡市出石町内町98番地の9 |
| 設置目的 | 郷土の歴史、民俗資料等の資料を収集し、保管・展示して地域住民の利用に供し、郷土の歴史についての知識及び関心を深めるとともに、文化の向上に資する。 | 設置年月日 | |
| | | 1990年 | |
| 選考方法 | 公募 | 豊岡市公共施設再編計画における施設の方向性 第1期計画期間（2016年度～2025年度） | 文化財（対象外） |

2 指定管理者が行う業務等

| | | | | | |
|-----------|--|-----------|-----------------------|-----|----|
| 指定管理者名 | 特定非営利活動法人但馬國出石観光協会 | 指定期間 | 2019年4月1日から2024年3月31日 | | |
| 指定管理業務の内容 | (1) 豊岡市立歴史資料館の設置及び管理に関する条例第3条第1項各号に規定する事業に係わる業務 (2) 家老屋敷の使用およびその制限に関する業務 (3) 家老屋敷の維持管理に関する業務 | 指定管理料（千円） | 2019年度 | 600 | 千円 |
| | | | 2020年度 | 600 | 千円 |
| | | | 2021年度 | 600 | 千円 |
| | | | 2022年度 | 600 | 千円 |
| | | | 2023年度 | 600 | 千円 |

3 総合評価

(1) 指定管理者制度導入効果の検証

| | |
|---|----------------------|
| | 当初の見込みを上回る効果が達成できた。 |
| | 当初見込んでいた効果が概ね達成できた。 |
| ○ | 当初見込んでいた効果は達成できなかった。 |

（上記の判断理由や具体的内容）

新型コロナウイルス感染症の影響で2020年度以降は入館者数が激減し厳しい状況となっている。もともと団体旅行客による入館が大半を占めていたが、近年は団体旅行も下火になっていることから、劇的な回復は見込めないものと思われる。

(2) 指定管理者制度運用における課題・問題点

サービス向上のため、受付とは別に館内案内を行う職員が必要であるが、入館料収入だけでは人件費を賄えていない。団体旅行会社に営業活動を行うなど、入館者数を増やす取り組みを進める必要がある。

(3) 指定管理者制度継続の検討

| | |
|---|-----------------------------------|
| ○ | 指定管理者制度を継続する。 |
| | 指定管理者制度による運用の見直しを検討する。若しくは検討中である。 |

（上記の判断理由や具体的内容）

新型コロナウイルス感染症の影響で、利用料金が大幅に落ち込んでおり運営状況は厳しい。そのような状況下ではあるが、管理は適正に行われており評価できる。現在の展示は槍振りの道具が中心だが、武家屋敷という特性をより生かし、鎧の展示や有子山城跡、出石城跡に関する資料を増やし、戦国時代から江戸時代の雰囲気を味わえる施設づくりを進めており、今後、さらなるサービス向上が期待できる。

(4) 指定管理者制度評価委員会の意見

指定管理者制度による管理運営を継続する。指定期間は5年で、公募とする。出石における施設のあり方を検討し、開館日数等を再検討すること。

1～3(3)を所管課が記入する。